

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	62	入居者全体の高齢化による身体的レベルの低下に対する職員の関わり方	・身体機能を維持し、生活できるよう対応する。	・体操、レクリエーションの充実(体を動かす) ・その日のリーダーがレクリエーションの内容を考え、実行する。 ・食事前の口の体操を行う。 ・天候に応じて、散策やドライブ等の外出の機会を作る。	12か月
2	56	個人の心身の状態に合わせた関わり方の工夫	・ADLの急激な低下時の対応の統一 ・個人の思いを汲んだ対応をする。	・スタッフ個々のレベルアップ ・内・外部の研修への参加、勉強会 ・マニュアルの再確認 ・個別のコミュニケーションの時間を作る。 ・趣味や好きな作業を一緒に行う。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。